

2018.7

Vol.45

特集  
シリーズ  
日本精神科看護協会  
健康情報  
認定看護師  
公徳会研究発表会



理念

- ・愛のある医療
- ・良識に基づいた医療
- ・公正、公平な医療

基本方針

1. 良質な医療の提供につとめます。
2. 患者さま、利用者さま中心の医療を行います。
3. 地域に立脚した医療を行います。
4. 安全で安心と満足の得られる医療を提供します。
5. 保健、医療、福祉の幅広い視点に立って健康を考えます。

# 精神科病院におけるケアワーカーの業務上の不安軽減に向けた取り組み

米沢こころの病院 2病棟

酒井文子 有野智子 工藤剛司



## I 取り組み目的

米沢こころの病院の第2病棟は、精神科療養病棟としてベッド数60床、看護師11名、ケアワーカー10名で業務を行っている。開院当初、ケアワーカーから業務に対する不安、戸惑いの言葉が多く聞かれた。精神科看護では生活指導やADLの介助など、細部にまで援助が必要とされる為、ケアワーカーの担う役割は大きい。その為、ケアワーカーの不安、戸惑いを軽減することがより良い病棟運営に不可欠と考え、必要な支援について検討と実施に至る取り組みを行った。

ミーティング時に、精神疾患の基礎知識についてネットから資料を選定し、読み合わせを行う。テーマは豆豆日誌から抽出する。

## (3) データ分析法

不安、戸惑いの有無を「大いに感じる・感じる・少し感じる・あまり感じない・全く感じない」の5つに分類したアンケートを行い、人数を実施前後で比較した。不安、戸惑いの要因については自由記載のアンケート内容を要約しカテゴリーに分類し数値化した。

## (4) 倫理的配慮

質問紙は無記名とし分析公表にあたっても個人が特定されないように配慮した。

## II 研究内容と方法

- (1) 対象…2病棟ケアワーカー10名  
(2) 方法

## III 経過と結果

### 1 不安、戸惑いの有無の比較

①【豆豆日誌】業務終了時に個室に集合し、看護師1名が聴き役となり、5分程度でその日の業務で抱いた不安、戸惑いの場面を話してもらうことで具体的な場面を把握する。

②【プチ勉強会】週2回毎の全体

当法人で研究発表会を毎年行っておりますが、平成30年3月に南陽市文化会館に於いて実施され、発表20題の中より2題を紹介いたします。（掲載スペース上、発表メンバーの承諾を得て内容を大幅に縮小しております。）

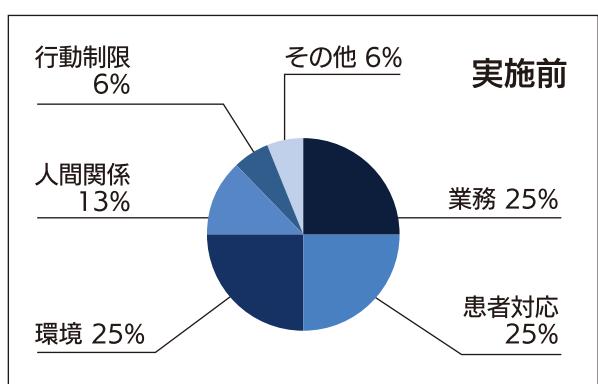


図2. 不安、戸惑いの要因

2 不安、戸惑いの要因の比較  
実施前は要因が複数挙げられ、「業務」「患者対応」「環境」が最も多く25%ずつであった（図2）。

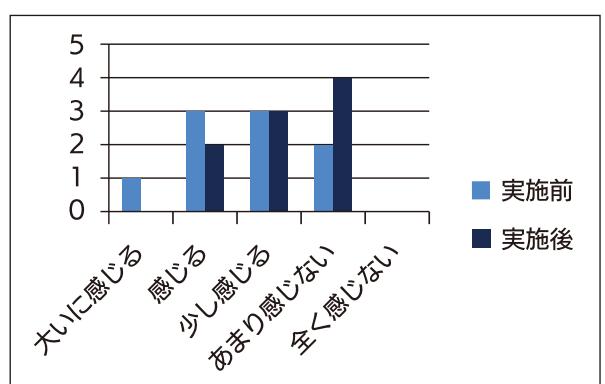


図1. 業務上の不安、戸惑いの有無の比較

## IV まとめ

豆豆日誌では、退院要求の頻回な患者に対する声掛けや、食事量が低下している患者の食事介助はどこまで介入するかななど、個別性の高いものが多く出された。そして、回数を重ねるうちに看護師に對し、疑問点や曖昧な知識の確認、患者対応の共有・検討の場と変化していった。

豆豆日誌やプチ勉強会で一時的に知識を得たとしても、患者の顔ぶれは変化するし、患者によつて症状はそれぞれである。日々、病状は変化しその場に合わせた対応が求められる。瞬時に判断を迫られる場面も少なくない。患者対応に対する不安、戸惑いは軽減したとしても無くなる事はないのではないか。当初、豆豆日誌はプチ勉強会に繋げるためのきっかけとして始めたものだったが、情報の共有や意見交換の場へと変化していった。些細な事でも聞くことのできる環境作りや支援体制の整備、そしてその継続が必要だと気付かされた。

今回の取り組みの中で、ケアワーカーが知識の習得の必要性を感じ、勉強の機会を得たいと思つていいことも分かった。今後も参加しやすい時間帯や内容を再度検討し取り組みを継続していきたい。

# お掃除プログラムを導入して 一デイケア内での役割作りを目指してー

トータルヘルスクリーナー認知症デイケア

佐藤夏美 市川菜苗 倉田史織



トータルヘルスクリーナー認知症デイケア

トータルヘルスクリーナー認知症デイケア

佐藤夏美 市川菜苗 倉田史織

## I 取り組み目的

トータルヘルスクリーナー認知症デイケアE棟は、開設当初より女性中心のメンバー構成であったことから、女性らしいプログラム活動や「自分でできることは自分で」という意識の元、より生活に即した家事動作などを積極的に活動に取り入れ、実施している。E棟の利用者は身体的な援助が少なくADLもほぼ自立されている方が多い半面、一部の単身者を除いて自宅で家事などの役割を担っている方は少ない。役割を持つ立場から役割を終えた立場としての発言が度々聞かれていた。活動的目標や目標を考えていく中、「在宅で何らかの役割を担うことは現状から高い目標であると感じた。そこで、認知症があつてもデイケアという場所で役割を実感でき、利用者の今までの人生経験を活かし、役割を持つことができる活動として「お掃除プログラム」導入の取り組みを行った。

(本研究への協力を依頼するにあたり、研究の趣旨、研究以外の目的に使用しないことを利用者家族に説明し同意を得ております。)

## II 研究内容と方法

### 1 対象

- (1) 固定された曜日の利用者

### 2 方法

- (1) 週1回、E棟デイルーム内の担当場所の掃除を20分程度行う。  
(2) 掃除の様子を観察し記録する。  
(3) 担当場所は利用者の状態に応じて見直しを行う。

## III 活動内容と流れ

- (1) 担当掃除場所を実施前に口頭にて確認する。  
(2) 担当場所の掃除  
(3) 片付け  
(4) 手洗い  
(5) 茶話会にて振り返りと謝辞

## 2 第二期

掃除を開始する前に手拭いを渡し、頭に被つて頂き、昔ながらの掃除の雰囲気を作った。また事前に利用者から雑巾を縫つて頂き、その雑巾に直接役割を記入し常に確認できるようにした。決められた役割で物足りない様子が見られた場合は、利用者と相談し、新たな役割を追加や変更を行った。

## 3 第三期

各利用者に合わせた役割が固定化され、回数と共に行程の理解、スムーズに取り掛かかることが可能となり、見守りから自立して行えるようになつた利用者が増加した。

## 特 集

# 公徳会 研究発表会

## V まとめ

職員も全体的な賞賛やお礼だけでなく、個人的に声を掛けたり、写真を掲示板に貼つて様子があとからも振り返られるようにした。

テーマとして取り組んだ掃除は、

労働としての作業の様であるが、集団の作用も影響してか拒否をされる方がおらず、全員で取り組むことができた。

が困難な利用者も多く、常時見守りと援助を要する利用者もあり、進行に時間がかかった。そのため、能力に合わせた役割分担を予め設定し、掃除開始前に一人一人役割の確認を行つた。

しかし在宅生活を継続する上で役割を持つことの大切さや、役割の喪失が意欲の低下などをもたらす要因にもなることも、見える形でご家族にお伝えしていかなければならぬと実感しました。

又、お掃除プログラムを通して、利用者の普段の活動では見られなかつた残存能力を見つけることができ、こんなこともできるんだと驚かされた。必要とされたいという気持ちに触れることができ、もつとできることがあるかもしれません」という可能性を感じた取り組みとなりました。最後に、参加されました利用者様と職員へ感謝申上げまとめと致します。



# 理学療法士の業務紹介

南陽訪問看護ステーション  
理学療法士 山岸亜希



## リハビリ?

## PT? OT?

を使った物理療法治を用いて、身体の機能や動作の回復を促し、自立した日常生活が送れるように支援します。医療・介護・障害福祉ならびにスポーツ分野等においても活躍している方も多いです。一方、作業療法士（Occupational Therapist：以下OT）は、入浴や食事など日常生活の動作訓練のみならず、手工芸や園芸、レクリエーション等あらゆる作業活動を通して、身体と心のリハビリを行なう専門職です。精神疾患の方も対象としており、当法人内にも多数在籍している職種です。

## 訪問看護における リハビリ業務

【F】としての役割は大きく変わりはありません。訪問看護における業務ではOTさんも基本動作訓練を行いますし、PTにも病気になつて落ち込んだり、運動がうまくできずに憤つたりする利用者さんに対し精神的な関わりを求められる場面もたくさんあり、職域を超えた支援をしています。例えば【おいしく食事を摂るため】に食事動作のみならず、姿勢をどうしたら良いか、ご家族の介助方法をどうするか、食べ物のやわらかさや形、飲み込みはどうかなど広い視点で評価しアドバイスをしています。現場には「人で訪問する」とがほとんどですが各々の担当者に関しての情報を共有し、看護師さんや別のリハビリ職種からの考え方を聞き出し、「利用者さんの『よりよい生活』・『より健康に暮らすため』には何が必要か日々考えながら業務しています。

皆さんは【リハビリテーションの専門職】についてご存知でしょうか。【リハビリ】と聞いて、思い浮かぶのは、広く平らなベッドに寝ている患者さんの腕や足を動かしたり、平行棒につかりながら歩く患者さんを横から見守つたり支えたりしているスタッフの姿ではないでしょうか。実はリハビリには専門の国家資格がいくつもあり、業務内容や勤務している分野も多岐にわたります。今回は当法人におけるリハビリスタッフについて詳しく紹介させていただきます。

理学療法士（Physical Therapist：以下PT）は医師の指示のもと、寝返る、起き上がる、立ち上がる、歩くなど日常生活で必要な基本動作ができるよう身体の基本的な機能回復を支援する専門職です。失った機能や能力を回復させるだけでなく今ある機能を維持したり、機能低下の予防や健増進を目指したりと、一人一人の目的にあつたりハビリのプログラムを作成し関わっています。

PTはマッサージやストレッチなどの徒手療法、歩行練習などの運動療法、電気・温熱・光線など訪問現場での【リハビリスタッフ】としての役割は大きく変わりはありません。訪問看護における業務ではOTさんも基本動作訓練を行いますし、PTにも病気になつて落ち込んだり、運動がうまくできずに憤つたりする利用者さんに対し精神的な関わりを求められる場面もたくさんあり、職域を超えた支援をしています。例えば【おいしく食事を摂るため】に食事動作のみならず、姿勢をどうしたら良いか、ご家族の介助方法をどうするか、食べ物のやわらかさや形、飲み込みはどうかなど広い視点で評価しアドバイスをしています。現場には「人で訪問する」とがほとんどですが各々の担当者に関しての情報を共有し、看護師さんや別のリハビリ職種からの考え方を聞き出し、「利用者さんの『よりよい生活』・『より健康に暮らすため』には何が必要か日々考えながら業務しています。



児童思春期認定看護師としての7年間を振り返つて



るの病院は2018年4月から開設、精神保健福祉士や臨床心理士による相談等をお受けしながら、多職種によるチームで子どもの心の診療に取り組んできた結果、現在受診するまでにかかるおおよその時間は2ヶ月～3ヶ月となつています。

児童思春期部門新設から7年間、児童思春期認定看護師として外来診療と入院診療の一元化に取り組んできました。今、子どもたちと関わってこれたことを振り返ると、出会いが病院という場であつたけれど、子どもがいかによく生

これからも子どもたちを  
応援します

どもと家族、子どもと学校とを結ぶ架け橋の役割も担つてこれたかなと思っています。

これからも子どもたちを応援します

たことを懐かしく思い出します。ご家族の中には、子どもの問題行動や教育の指導力やしつけ、あるいは子ども本人の性格に起因していると感じる方もおられました。が、じっくり話を聞きながら、正しい医療知識にもとづいた情報と問題行動への対処方法を伝え、子

たことを褒め、少しでも自信を高められたらと思いながらやつてきましたことを懐かしく思い出します。ご家族の中には、子どもの問題行動や教育の指導力やしつけ、あるいは子ども本人の性格に起因していると感じる方もおられました。が、じっくり話を聞きながら、正しい医療知識にもとづいた情報と問題行動への対処方法を伝え、子

ある研究において、家族が子どもの心や発達の問題に気づいても相談先に困り、専門病棟に受診するまでに平均24年の期間が必要だつたという報告があります。公徳会は東北では少なかつた児童思

受診までの要す期間と  
取り組みの経緯

## 若宮病院での 7年間の取り組み



米沢こころの病院 看護部長室  
鈴木砂由里

真夏の夜を彩る

2018発の花火

# 公徳会

第36回

各種イベント

pm6:00~8:00

屋台・模擬店

pm6:15~8:00

大花火大会

pm8:00~8:30

8/4 土 pm6:00▶8:30  
(花火打上 pm8:00)

場所 公徳会 佐藤病院駐車場  
悪天候時体育館 花火のみ8月6日(月) pm8:00~



社会医療法人

公徳会

- ▲会場内は禁煙・禁酒となっておりますので喫煙・飲酒はご遠慮ください。
- ▲南陽バイパス等、路肩駐車での花火見物は危険ですのでご遠慮ください。
- ▲駐車場がございませんので、お車でのご来場はご遠慮ください。
- ▲屋台模擬店はなくなり次第、終了とさせていただきます。

# 薬の豆知識

## 「食中毒にご用心」

### 夏場は 細菌性食中毒に注意



夏は、細菌が繁殖しやすく、食中毒が起ころりやすくなる季節です。食中毒は、冬場に多くみられるノロウイルスなどの「ウイルス性食中毒」と夏場に多く見られる「細菌性食中毒」などがあります。細菌性食中毒は、さらに「感染型」と「毒素型」に分類されます。感染型は、食品中で増殖した細菌が原因となるもので、代表的な細菌として、カンピロバクター、腸管出血性大腸菌「O157」など、サルモネラ菌などがあります。これらの細菌の多くは、加熱により死滅するので、しっかりと火を通すことで感染を防ぐことが出来ます。一方、中毒型は、食品中で菌が増殖する際に產生された毒素が原因となるもので、代表的な細菌として、黄色ブドウ球菌などがあります。黄色ブドウ球菌は、皮膚などにも常勤する菌なのでおにぎりなどをを作る時に調理する人の手を介して汚染されることが多く、熱に

より細菌本体は死滅しても産出されれた毒素は熱に強いため、注意が必要です。

### 初期症状への 応急処置

食中毒の一般的な初期症状は、「下痢・腹痛・嘔吐」などで、対処療法（症状に合わせた治療）を行ながら休養、回復を待つのが一般的です。応急処置としては、下痢や嘔吐による「脱水症状」を防ぐために水分（常温の水や湯冷まし）、スポーツドリンクを少量ずつ頻繁に補給することが大切です。おすすめなのは、市販されている経口補水液です。経口補水液は塩分と糖分を一定の濃度に溶かし、水分と電解質を素早く補給出来るようになります。



腸内に住んでいるような細菌が成分となっているため、副作用の心配はほとんどありません。嘔吐を繰り返すような時は、吐き気止めが処方されることもあります。経口での服薬が難しい場合は、坐薬が処方されることもあります。坐薬は即効性がある印象が強いですが、ナウゼリン坐薬（成分・ドンペリドン）は溶ける温度が50～57度であるため、効果がでるまで1～2時間とゆっくりで、保存も室温で大丈夫です。逆にナウゼリンの経口薬は、胃壁に直接作用するため、効果が出てくるまで約15～30分と坐薬より早いのが特徴です。



### 対処療法のくすり

対処療法で処方されるお薬としては、下痢症状には整腸剤、嘔吐には吐き気止めなどがあります。下痢は食中毒の有害な物質を体外に排出するための身体の防御反応なの

### 要注意 乳幼児や高齢者は

消化器官や免疫力が未熟な乳幼児、高齢者、過労や睡眠不足などで体力が弱っている人などは食中毒になりやすくなります。特に乳幼児、

で、無理に止めない方が良いといわれています。整腸剤は、腸内細菌の環境を整え、下痢症状を和らげる効果があります。人の腸内に住んでいるような細菌が成分となっているため、副作用の心配はほとんどありません。嘔吐を繰り返すような時は、吐き気止めが処方されることもあります。経口での服薬が難しい場合は、坐薬が処方されることもあります。坐薬は即効性がある印象が強いですが、ナウゼリン坐薬（成分・ドンペリドン）は溶ける温度が50～57度であるため、効果がでるまで1～2時間とゆっくりで、保存も室温で大丈夫です。逆にナウゼリンの経口薬は、胃壁に直接作用するため、効果が出てくるまで約15～30分と坐薬より早いのが特徴です。

### 若宮病院薬剤科 渡辺真理



最後に、食中毒は未然に防ぐことが大切です。食中毒予防の3原則は、食中毒菌を「付けない！」、「増やさない！」「やつつけない！」です。食中毒に気を付けて、元気に夏を乗り越えましょう。



# 公徳会佐藤病院

## 野球部

### シーズンイン

平成30年度も野球シーズンとなり、3か月が過ぎました。3月末より天候に恵まれ、佐藤病院グラウンドの雪解けも早く、4月上旬より練習に取り組んでおります。練習開始前には、佐藤病院グラウンドの安全祈願を行い、4月19日には、野球部の始動式を執り行いました。公徳会職員を代表して各部署長・野球部OBにご列席頂き激励の言葉を頂戴し、改めて平成30年シーズンへの期待と目標を再確認することができました。



練習では、冬期間の基礎練習を土台に、連携や実践練習を多く取り入れ、試合に向けての準備をしてきました。4月末よりオープン戦を組み、采配や選手起用など、さまざまな戦術を試しながら大会への準備をしております。

いよいよシーズン開幕。軟式野球で最高峰の天皇賜杯が地元山形県で開催される特別な1年となります。野球部員も特別な1年として日々の練習に取り組んでおります。これまでの感謝をプレーで表

現できるように更に精進して参ります。今年も応援宜しくお願ひ致します。

### 天皇賜杯山形県予選結果

平成30年6月9日～10日に行われました天皇賜杯第73回全日本軟式野球大会山形県予選が開催されました。公徳会佐藤病院は、大会6連覇と9月に行われる天皇賜杯の出場権を賭け、今大会へ挑みました。



最優秀選手賞・打撃賞 長内秀介

1回戦、酒田地区代表のビーチボーグズと対戦。初回より積極的に点を取り、先発した高橋広志も粘り強く抑え、結果7-0で勝利。翌日の準決勝では、山形地区代表の山形ベースボールクラブと対戦。相手投手を攻略できず、ローリースコアで試合が進行しましたが、先発の後藤孝幸が1安打完封の好投を見せ、1-0で勝利。続く決勝も、山形地区代表の天童ベースボールチームと対戦し、打球線・守備共に安定した試合展開で、6-0で勝利することができます。

大会3試合で1点も与えない投手力と守備力に加え、長打力に小技、走力を絡めた攻撃力で大会6連覇を達成しました。結果として、優勝することができます。課題ではあります。課題を1つずつ克服し、更にレベルアップできるよう頑張って参ります。

### 天皇賜杯へ向けて

平成30年9月7日(金)～9月12日(水)に山形市を主会場に開催される天皇賜杯第73回全日本軟式野球大会への山形県代表として出場致します。36年の公徳会佐藤病院野球部の歴史の中で、天皇賜杯での成績は、過去7回の出場で6勝7敗。昨年のベスト16が最高成績となります。OBの方々が作ってきた歴史を超えて、山形県で高校野球でも社会人硬式野球でも達成していない全国優勝を最大の目標し、公徳会佐藤病院が山形県の野球を盛り上げていきたいと思います。



開催まで約3か月。全国の強豪チームへ挑戦するための準備をしっかりと行い、「堅く・激しく・結束して・・・みんなのために」を胸に、一戦必勝で頂点を目指します。

# 救急・急性期から地域へ

## 米沢こころの病院 1 病棟

### 多職種間で情報を共有

患者様が入院されてからは、主治医の治療方針を確認し、病院内スタッフ（主治医、看護師、介護

### 48床の療養病棟として スタート

平成29年6月1日に米沢こころの病院は、米沢市立病院の精神科閉鎖に伴い、総合病院と精神科単科病院の機能分化をするとともに、地域の精神科医療を効率的に提供するため、法人で3つ目の病院として米沢市アルカディア内に開院致しました。開院と同時に2病棟がスタートし、1病棟は7月1日より48床の療養病棟としてスタート致しました。

勤務するスタッフの数は看護師23名、介護福祉士3名、ケアワーカー13名の計29名です。病棟は広い病棟面積を有し、これから医療情勢を見据え、あらゆる基準に

対応できるように設計されています。病室は全48床中個室が24床でプライバシーに配慮し、治療環境の整った病棟となっています。

それと並行し、病院外の多職種の関係者ともミーティングを開催し、地域内へ移行する際の問題点を明らかにし、どんな支援が必要かを検討していくことで、3ヶ月以内での退院調整を行っております。

### 地域に密着した 病院を目指して

現在は精神科急性期治療病棟と

福祉士、ケアワーカー、精神保健福祉士、作業療法士等）で頻回にミーティングを開催することで情報の共有を図り、各自に合った質の高い治療環境の提供を目指し、

各職種が専門性を持って支援させて頂いております。具体的には、担当看護師が中心となって入院生活動全般や今後の生活に向けた支援を行い、精神保健福祉士は退院後の社会福祉サービスに関する相談業務を行っております。また、作業療法士は趣味や年齢に合わせたプログラムを開催し、生活リズム

を整え、気分転換や対人関係の援助を行い、多職種で患者様がその人らしい生活を取り戻し、安心して過ごして頂けるようにしております。

米沢こころの病院1病棟は開院後1年を迎えたばかりです。一からの立ち上げで、まだまだ手探りの状態ではありますが、地域に密着した病院を目指して、日々学習を重ね、スタッフ一人一人のスキルアップに励み、より良い看護が提供できるように努めて参ります。

米沢こころの病院1病棟は開院後1年を迎えたばかりです。一からの立ち上げで、まだまだ手探りの状態ではありますが、地域に密着した病院を目指して、日々学習を重ね、スタッフ一人一人のスキルアップに励み、より良い看護が提供できるように努めて参ります。



## 創立39周年記念式典



昭和54年7月1日、佐藤病院の前身である「佐藤神経科内科医院」の開設日を創立記念日とした今年は、39周年を迎えました。

理事長式辞の中で、介護老人保健施設ドミール南陽の40床増床と精神障碍者自立生活援助事業所の設立をニーズの要請により行いました。その成果に期待したいと思います。

これからは、8月は恒例の夏祭り、そして9月は野球部が天皇賜杯全日本軟式野球山形大会に県代表として出場とイベントが目白押しです。皆さんのご協力をお願いします。

### 新入職員による 「花いっぱい運動」



**かけはしディケアソフトバレーボール部  
3年連続東北大会出場！  
卓球部公式戦初出場！**

5月26日(土)天童市にてソフトバレーセンタードームで開催された東北大会に出場しました。結果は以下の通りです。



社会医療法人の運営の継続を目指し努力したいと思います。との訓示がありました。

永年勤続者表彰では、受賞者44名（30年5名、20年5名、10年34名）を代表し、30年表彰の佐藤病院渋谷文義さんより、「今後の公徳会の発展に、微力ですが貢献できるよう、業務に精進する所存です。野球部OBとして、天皇賜杯で野球部が上位入賞を果たせるよう公徳会が一丸となり応援したい」との謝辞がありました。

今年も、鶴岡国道113号線T字路沿いの花壇に新入職員約30名が300本余りの花苗を植栽しました。異なる部署の職員同士がお互い協力しながら作業をする様子は、とても初々しく微笑ましい光景でした。

今後、3班に分かれ10月まで維持管理を行います。この活動をきっかけに職員同士の連携やチームワークがより強くなり、これからは、医療・介護・福祉を担っていく人材に成長してくれることを期待します。

公徳会では、山形県のマイロードサポート事業に参加しております。地域美化運動への協力と新入職員研修の一環として「花いっぱい運動」に取り組んでいます。地域周辺の環境を整備し活動を行うと共に、活動を通して共同作業の意義や大きさを理解することを目的とし、社会医療法人の運営の継続を目指し努力したいと思います。

秋田代表相手に惜しくも敗退。今後は、秋の県大会に向け優勝を目指し精進していきます。

また、翌日には山形県障がい者スポーツ大会卓球の部に公徳会から2施設（南陽・米沢）から9名が参加。選手に緊張はありました生き生きとした表情でプレーしており、男子個人「優勝」、女子個人「2位」を筆頭に上位入賞を果たし好成績を残すことが出来ました。来年度からはソフトバレート同様に正式種目となるため出場目指し共に練習に励んでいきます。

## ドクター紹介



薛  
せつ  
陸景 先生  
りくかげ

- 所 属 佐藤病院
- 診療科目 精神科
- 出身地 福岡県
- 趣味 錢湯、山歩き、日曜日のテレビ視聴
- 一 言

福岡で育ち、千葉で働いておりました。このたび山形に転居してまいりまして、しばらく生活しました感想として、①お米がおいしい、②水道水がおいしい、③アスパラガスがおいしい、などに驚いております。おいしい食べ物の話ばかりになってしましました。どうぞよろしくお願ひいたします。

「笹巻づくり」を6月20日(水)南陽市のボランティア団体友の会様10名のご協力を得ながら実施いたしました。当日は、利用者様30名程が制作に参加。初めこそ「わがんねなあ」「できねえ」とおっしゃりながらも作成していくうちに昔作られた手の感覚を取り戻され、ボランティアの皆様と笑顔を交えながら合計480個の笹巻を作る事が出来ました。

きなこ味で味付けした笹巻を、翌日の午後のおやつの時間で会食しました。普段、なかなかお食事が進まない方も、この時ばかりは召し上がり、昔ながらの懐かしい味を堪能されていました。

## 笹巻作り大好評 (ドミール南陽)

毎年恒例の施設行事であります



※花見弁当のメニュー▼天ぷら(エビ・タラの芽・長茄子・さつまいも)、お刺身、豚の角煮とアスパラ添え、ごのみの胡麻和え、白菜漬け、くるみ寒天とイチゴご飯、すまし汁(写真参照)。

今年は創作歌謡舞踊の「華ちゃんぽん(代表米沢市)」様より来館いただき、唄と踊りと職員の余興等も含め、1Fロビーに於いて、入居者方々より楽しんでいただきました。

お昼の花見会食会では今年も手作りの「花見弁当」を提供し、旬な食材の食感やきれいな盛り付けなど美味しい美味しいと大好評がありました。

## 恒例の 花見弁当 提供 有料老人ホーム・ヒルサイド羽黒

## 31年度看護学生職員募集のお知らせ! ~職員として看護学校へ通学、給与が支給されます~

- 制度/公徳会の職員として看護学校(大学・短大・専門)へ通学。
- 給与/在学中毎月支給され、賞与も年2回支給されます。
- 条件/卒業後も公徳会の職員として継続勤務可能な方(南陽市、山形市、米沢市)。
- 対象/看護学校にこれから進学される方、通学されている方。
- 現況/学費等の負担軽減、国家試験対策等メリット多く好評。
- 連絡/詳しくお知りになりたい方はご遠慮なく下記までお問い合わせください。

公徳会・人事部人事担当 ☎0238-40-3170、内線2102



# 外来受付時間・担当医師予定 (7/1~)

## 【佐藤病院】

	月	火	水	木	金	土	日
午前8:30~11:30	佐藤・沼田・中村	文・澤村・計見	佐藤・武吉	沼田・文	澤村・渡部		
午後1:30~4:30	武吉	大土	薛	岩本	薛		
専予 門約 外来制	午前 8:30~11:30	沼田 (アルコール)	文 (もの忘れ)		澤村(ストレス)・渡部(発達障害)		
	午後 2:00~4:00	武吉 (ひきこもり)	大土 (不眠症)	岩本 (依存症)	齋藤(卓)(隔週)・須山(隔週)(児童思春期) 薛(食べ過ぎ・肥満)		

## 【若宮病院】

	月	火	水	木	金	土	日
午前8:30~11:30	阿部(詔)・奥山	阿部(詔)・阿部(淳)	長谷川・日向	田中・岡村	日向・奥山	長谷川・田中	
午後1:30~4:30	日向	阿部(淳)(第1・3・5週) ・押野(第2・4週)	奥山				
専予 門約 外来制	午前 8:30~11:30		成重 (児童思春期)	成重 (児童思春期)	長谷川 (うつ)		
	午後 1:30~4:30	田中(依存症) 成重(児童思春期)	岡村 (児童思春期)		阿部(詔)(もの忘れ) 岡村(児童思春期)		

## 【米沢こころの病院】

	月	火	水	木	金	土	日
午前8:30~11:30	御供	御供・竹内	御共・中尾	山本・中尾	山本・中尾		
午後1:30~4:30	安田	山本・安田	佐藤・計見・山本	竹内	竹内		
専予 門約 外来制	午前 8:30~11:30		竹内 (ストレス)	御供 (ストレス)	中尾 (もの忘れ)		
	午後 1:30~4:30		山本 (依存症)		成重 (児童思春期)		

## 【米沢駅前クリニック】

	月	火	水	木	金	土	日
午前9:00~11:30	大土・中尾	中尾	大土・渡部	武吉	沼田	当番医	
午後3:00~4:30	文	澤村	岩本		佐藤		
専門外来 予約制 午前9:00~11:30						須山(第1・3週) (児童思春期)	

## 【トータルヘルスクリニック】

	月	火	水	木	金	土	日
午前8:30~11:30	川合(内科)	川合(専門外来)	川合(内科)	柏倉(循環器)	川合(内科)・柏倉(循環器)		
内科 予約制 午後2:30~4:00		川合(専門外来)					

※各施設担当医師については変更する場合もありますのでご了承ください。

\*診療及び、各種お手続等に関するご相談・お問い合わせは以下で受けいたします。佐藤病院**医療福祉相談室(TEL.0238-40-3170)**、若宮病院**医療福祉相談室(TEL.023-643-8222)**、米沢こころの病院**医療福祉相談室(TEL.0238-27-0506)**

## 診療情報 (平成30年度)

### 【佐藤病院】

	4月	5月	6月	平均
外来件数(一般外来)	1日平均 70.7	72.0	80.8	74.5
(うち、時間外外来受診件数)	月件数 18	9	14	13.7
入院者数(総ベッド数168床)	1日平均 147.9	146.2	144.2	146.1
入院件数	月件数 35	40	53	42.7
(うち、措置・応急入院件数)	月件数 0	1	4	1.7
退院件数	月件数 34	41	42	39.0
平均在院日数		118.3	120.9	91.1
(うち、救急病棟平均在院日数)		89.4	86.6	62.7
				79.6

### 【米沢こころの病院】

	4月	5月	6月	平均
外来件数(一般外来)	1日平均 41.3	44.1	41.0	42.1
(うち、時間外外来受診件数)	月件数 12	9	15	12.0
入院者数(総ベッド数168床)	1日平均 99.2	98.7	97.9	98.6
入院件数	月件数 22	23	30	25.0
(うち、措置・応急入院件数)	月件数 0	0	3	1.0
退院件数	月件数 21	27	24	24.0
平均在院日数		116.3	113.1	106.2
(うち、救急病棟平均在院日数)		-	-	111.9
				0.0

### 【若宮病院】

	4月	5月	6月	平均
外来件数(一般外来)	1日平均 78.0	80.3	77.0	78.4
(うち、時間外外来受診件数)	月件数 23	36	11	23.3
入院者数(総ベッド数153床)	1日平均 136.3	142.2	145.7	141.4
入院件数	月件数 23	39	20	27.3
(うち、措置・応急入院件数)	月件数 3	6	3	4.0
退院件数	月件数 18	28	26	24.0
平均在院日数		149	155.1	167.1
(うち、救急病棟平均在院日数)		73.9	76.2	82.4
				77.5

記載内容につきまして、ご意見・ご質問・ご感想等ございましたら、下記までご連絡ください。

公徳会 広報誌 こうとく No.45  
平成30年7月17日発行 製作 社会医療法人 公徳会  
編集 公徳会広報委員会  
〒999-2221 山形県南陽市柄塚948-1  
TEL.0238-40-3170 / FAX.0238-43-2076  
✉ sato-hp@koutoku.or.jp ☎ http://www.koutoku.or.jp